

與へられたる一票遠慮せず使ひまじよ

# 田邊町報

第四號

昭和四年四月十五日發行  
 京都府綴喜郡田邊町  
 大字田邊小字北川第三番地  
 編輯兼 南 由 治 郎  
 發行人 吉 山 市 郎  
 印刷人 吉 山 市 郎  
 發行所 京都府綴喜郡田邊町役場

田邊町長 吉山虎三

一、愈々本月一日より新年度に入りました諸君も御承知の通り會計年度は、其年の四月一日に始り翌年の三月三十一日を以て終るのであります、豫算は本町の外に農會、各區費、組合病院、水利、水防、尙武會費等合せて拾壹の各別々の世帯を預かつて居りまして、其本年度豫算は、去る二月中旬より三月上旬迄に夫々所屬議員によつて、決議された譯であります其の豫算の内容は後より申上げる事に致しまして、本月二十五日は町會議員の改選であります故に、先づ以て選舉に就て一言申上げたいと存じます。

二、今回の選舉は從來と異ひ、普通選舉であります、従つて有権者の數も從來に比し著しく増加して居ります、此の選舉は誠に劃期的のものであります、たゞに有権者數の激増せるのみならず、時代の思潮が著しく變化して居る点に於て其結果は一段と興味をそゝる事であろうと存じます、申迄もなく新選舉法に於ては從來の如き戸別訪問を禁止されて居るの

であります。

然し町會議員の選舉は衆議院議員や、府會議員のそれと異ひ、極めて狭き範圍に於て行ふものであります、換言すれば日常相接し人物、徳望、手腕等を克く知つて居る間柄に於て、選舉をするのでありますからして、戸別訪問は禁止されたりと雖も、必ずしも言論、文章のみを以てして雌雄を決する事は出来ないも存じます、今日既に本町内にありましても議員選舉の噂話が高い様に存じて居ります私がツラ／＼思ひまするに、時代の進歩發達と共に自治權の行政事務が、非常に煩雜になつて居りまして、従つて其衝に當る我々吏員一同は勿論の事でありまするが、此に參與される町會議員各位が、時代の進展に伴ひ、十分に町村自治の圓滿なる發達を圖られると言ふ事が町發展の第一義であるも存じます。

今日町村の進歩發達は、時勢の切なる、要求であります、産業の興隆、教育の進歩、生活の合理化等一として、町民全体の共同生活の發達にまたないものは無いのであります、之の實現は町會議員

諸君の協力援助が何よりの原動力となるものであります、それ故に有権者諸君も其見地から御互の、代表者を選んで戴かねばならぬと存じます。

言ふ迄もなく町村自治は、彼の衆議院や府會と大なる其趣きが異なつて居ります只單に口舌、名論のみを以て自治の成績は擧るものではありません、本町に於きましては町民憐保の關係極めて深く、町會の豫算は勿論の事其他其議題に擧るものは事の大小を問はず悉く町民に、直接影響を與ふるものであります、町村の自治は議論よりも實際に重きを置き、圓滿を主として戴き度いと存するのであります、若し町會内に黨派的な分野が生れたり、又は議論を主にして徒らに名論を弄ぶと言ふ風な事になりましては、最早町の發展は思ひもよらず、計らざる混乱不幸に陥らんとも限らないのであります其故に皆様が議員をお選び下さるに就ても一に愛町の精神を以て、實際的に町政の伸張を御工夫下さる人々を、おより下さらん事を呉々もお願致すのであります本郡内でも或町村によりますと、尤も深い事情が含まれて居る關係もありましようが、一町村内で東西に別れ、南北に對立して相争ふが如き事を耳にするのであります、之は自治發達の根本義よりして洵に忌むべき現象と言わなければなり

ません。  
兎角談笑の裡に議事を決すること、町村自治の最も美はしさ状態でありと存じます。

三、私は今期の改選に際して選挙される人選挙する人、共に皆大なる自覚を要する事を叫びたいのであります。

先づ選挙民諸君は此田邊町はお互の町、自分達の町であると言ふ自覚を持つて戴きたい、此の自覚がありさるれば爲にならない人を選挙する様な譯はないのであります、我々の代表であるから自分達の聲を克く聞く人、即ち忠實熱心な、徳望の有る人を選ぶ事になり、町會が忠實なる徳望家の集りなれば、田邊町が完全に、發展さし向上もする事は必然であります、亦選挙されたる議員は、申迄も無く自治体の柱であつて町民の代表である以上、町全体の聲を良く聞き、慎重に事に當り、當局と相謀り善處していただくかねばなりません、殊に名譽職とわ公僕の別名であると解釋して、自分は町の公僕である、公僕である以上町の爲には、家事の用があつても勉めて出席し、如何なる努力も拂ふ處の覺悟でなければならぬいと存じます、要するに町の自治は、一家の世帯と同じく何を措いても自治の圓滿發達を圖ると言ふ事が、第一と信じます故に今期の改選には特に自治体の本義

を知る、忠實熱心、人格者をお選び下さる事を切望するのであります。

四、次に登記所問題を申し上げます

前報に申上げて置きました如く、其後各關係村の諒解を求めまして、愈々本年度に於て新築する事に決定したのであります。

新築費の支出方法は百に對する五十五は關係村より寄附を願ひ、本町は四十五の割合で支出すればよい譯で目下敷地を物色して居る最中でありませう。

尙亦道路問題に一番焦眉の急を要する省線踏切より、本街道に通ずる府道編入に關して府會議員の西村氏に種々府に向つて、お骨折下さつたのですが、府の都合上本年度通常府會には實現せなかつたのであります、其後引續きお奔走を願つて目下の處では順調に進捗し、五六月の臨時府會にわ都合よく通過する見込であります。

去月九日に府の土木部長殿が實地を視察されました、種々説明をして居つたのであります、愈々之が實現すれば勢ひ追加徴收をせなければならぬ順序になりまするからして、諸君も其の場合は戸數割が増額することも御奮發下さい。

五、山城園藝分場擴張問題

去る大正十二年に設置されました事は既に御承知の通りでありまして、本町は年々

々八石余の敷地料を支拂つて居つたのであります、此の敷地料を四五年以前より府に移讓して貰ふべく當局が奔走されつゝ、あつたのであります、が種々なる事情の爲に、其の實現を今日迄見る事が出来なかつたのです、昨年夏以來再三府廳に參り、いろいろお願ひ致しました結果愈々本年度より府に移讓される事に決定なつたのであります、今回該分場が三反二畝歩擴張されるにつき、郡農會と提携致しまして、郡農會が擴張反別を買収され其の半額を本町が郡農會に寄附（是は萬一廢止の場合は本町に返還の契約）して實現した譯であります。

六、先づ歳出の方より説明を致します

一、神社費 金九拾圓は

各區三社に年三回のお祭がありまして其筋の神饌幣帛料

二、會議費 金壹百貳拾七圓は

年に約十回の會議を開きます時の議員費用辨償と其會議に要する書記給料と鉛筆用紙代

三、役場費 金八千五百參拾圓の

内 譯

金壹千百六拾七圓は

町長、名譽助役、區長、代理者、學



務委員及商工農調查委員の報酬

金參千四百四拾四圓は

有給助役、收入役書記雇員の給料

金壹千四百七拾參圓は

名譽職實費辨償、有給吏員旅費、役場各區使丁給料、臨時傭人料、有給吏員役場使丁賞與金

金貳千九拾六圓は

備品消耗品印刷費、通信運搬費、賄費借地料、電燈費電話費、文具料雜費等

金參百五拾圓は

役場駐在所の所々修繕費

四、土木費 金五百圓は

町道修繕、橋梁修繕等

五、小學校費 金壹萬四千九拾九圓の内 譯

金壹萬五百參拾圓は

學校先生十三人の給料

金壹千五百貳拾六圓は

旅費、住宅料、使丁給料傭人料、恩給基金手當、賞與生徒獎勵費、治療費

金壹千八百七拾八圓は

備品消耗品通信費、電話費賄料、雜費樹栽費

金壹百六拾五圓は

校舍屋根の修繕費

六、實業補習學校費金壹千八百八拾九圓の内 譯

金七百八拾圓は

專任教員の給料

金貳百九拾四圓は

旅費手當、恩給基金賞與、住宅料、生徒獎勵費

金壹百拾五圓は

備品消耗品、電燈費雜費等

七、青年訓練所費 金六百四拾參圓の内 譯

金參百四拾六圓は

教練指導員給料

金六拾圓は

講習、旅費及賞與

金貳百參拾七圓は

備品消耗品通信費、生徒獎勵費、旅費

八、地方改良費 金四百四拾圓は

敬老會費、教育獎勵費、青年團處女會、婦人會各講習講話會補助

九、傳染病豫防費 金九拾參圓の内 譯

金貳拾八圓は

區員手當、傭人料

金六拾五圓は

痘苗消耗品清潔法による賄及消毒其他備品

一〇、救助費 金六圓は

貧困者救助料

一一、警備費 金九百參拾七圓の内 譯

金貳百八拾八圓は

組頭其他役員及消防手出場手當と賞與

金參百九拾九圓は

ホース三本、ホース卷及消防手靴消防義會負担其他雜費

信號臺改築其他修繕費

一二、財産費 金九拾五圓は

學校、役場の火災保險料

一三、諸税及負担金壹千五百八拾四圓は

隔離病舎負担及國府税の税金

一四、雜支出 金壹百四拾圓は

行路病人及精神病人監護費及徴兵旅費繰替金滯納處分費

一五、豫備費 金四百七拾六圓は

豫備費であります

之が經常部でありますして臨時部を左に

一、基本財産積戻金 金八百八拾參圓は

役場及學校の基本財産積立金

二、寄附金 金壹千七百五拾圓は

山城園藝分場敷地擴張に對する寄附金

三、登記所營繕費 金五千圓は

登記所事務所倉庫、官舎建築費整地費設備其他雜費

此の合計經常部臨時部合せて

金參萬六千五百八拾貳圓也であります

併而此の支出の金額を如何にして徴收するかと申さば左に申上げる歳入にて御承知ありたし

◎歳入

一、財産より生ずる収入

金貳百貳拾六圓は

勸業債券額面四千四百九拾圓に對する年五分の利と郵便貯金少額の利子とであります

二、使用料及手數料

金四百七拾八圓の

内譯

金參百參拾圓は 高等科兒童百人分授

業料であります

金壹百四拾八圓は 督促手數料証明手

數料及戶籍の手數料

三、交附金 金七百七拾六圓は

國稅府稅の徵收交附金であります、此の金が即ち納稅の成績がよければ増し悪ければ減するのであります

四、國庫下渡金 金四千五百圓は義務教

育費として國庫よりの補助

五、繰越金 金八百八拾七圓は

前年度繰越金としての見込金

六、雜收入 金貳百八拾六圓の

内譯

金壹百五拾五圓は 預金の銀行利子及

不用品賣却代

金壹百貳拾圓は 行路病人精神病人及

徴兵旅費等の繰替金戻入

七、町稅 金貳萬六千七百九拾九圓

此の金額が即ち町民一般より徴收する金であります其

内譯

金四千七百八拾六圓は

田畑宅、雜地其他總ての地租に係る

稅金

金四百拾四圓は

國稅營業收益稅の附加稅、本稅一圓

に對して町稅が六十錢

金貳千八百貳拾參圓は

家屋稅、本稅一圓に付五十錢

金貳千五百七拾參圓は

雜種稅の附加稅、其雜種の内になら

動產收得稅、電柱稅、遊興稅、諸車

其他種々

金五百四拾四圓は

府稅營業稅附加稅 本稅一圓に付八

十錢

金壹萬五千六百五拾九圓は

特別稅戶數割、現在賦課數を一戸平

均にするに貳拾參圓七拾貳錢六厘、

前年より一戸に付八拾八錢減じて居

ります

◎臨時部歳入に於きましては

一、府よりの補助金 金壹百五圓は青年

訓練所及傳染病豫防費の補助

二、國庫よりの補助金 金貳拾五圓は

農林省商工省よりの統計費の補助

三、寄附金 金貳千五百圓は

登記所新築に關して關係村よりの寄附金

此の合計經常部臨時部合せて

金參萬六千五百八拾貳圓也となるので御座います

選挙に就て注意

一、選挙有権者へは二十日前後に入場券を配付しますから投票の當日持參して受付所にて到着番號の記入を受けねばなりません

一、選挙人は印形を携帯する必要は有りません

一、確定名簿に登録されてゐない人でも選挙の當日までに選挙権を有する人は被選挙権を有するのであります、例へば今使します選挙人名簿は昨年の九月十五日現在により調製してありますので名簿調製の日に於て満二十五歳に満たない人で選挙の當日迄に其年齢に達する人とか名簿調製の日に於て町住民たること二ヶ年に満たない人で選挙の當日迄に二ヶ年に満つる者とかは無論選挙権を行使する事は絶對に出来ませぬが被選挙権は立派に出来ませぬ故考へちがひの無い様に



一、此の選舉會に於て法定の數に達してありながら當選者とならざる者ある時は議員に闕員の生じた時には補欠選舉を行はず直ちに選舉會を開いて其者の中につき當選者を定むるのであります

一、投票は正三時に閉鎖しますから時間に遅れぬ様お越し下さい

一、開票開始前を除く外選舉人は其の選舉會の參觀を求むる事が出来ずから係員の許可を受けて入場して下さい

尙選舉の事に就ては本年二月一日發行の第三號町報御参照下さい

選舉會場、投票日時、議員數、開票日時等に就き左記の通り告示を發行しました

告示第一號

昭和四年四月二十五日本町會議員總選舉ヲ行フ其ノ選舉會場、投票ノ日時及選舉スベキ議員數並開票ノ日時左ノ如シ

一、選舉會場 本町役場

二、投票ノ日時 四月二十五日 午前八時ヨリ午後三時マデ

三、選舉スベキ議員數 十二人

四、開票ノ日時 四月二十五日 午後三時二十分開始

昭和四年四月十五日

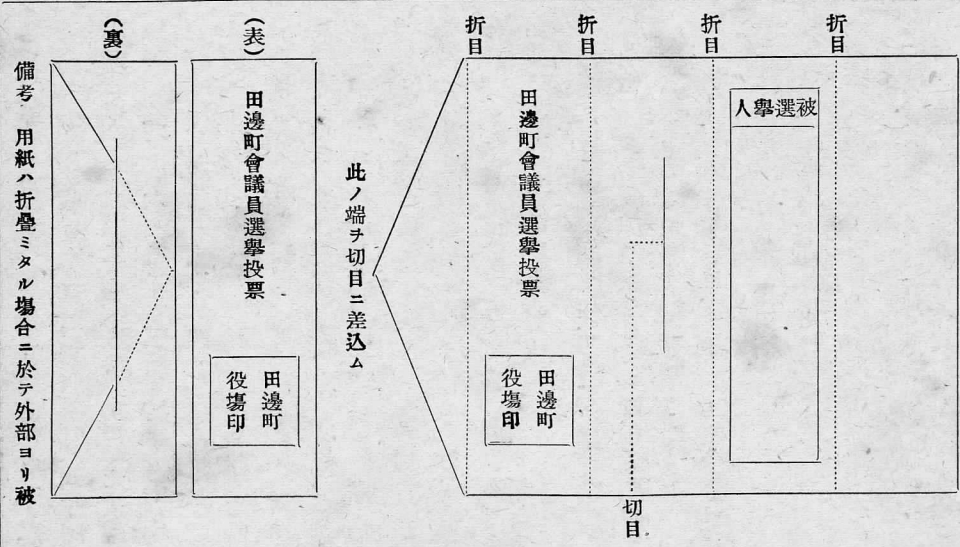
田邊町長 吉山虎三

告示第二號

町村制第二十二條第八項ノ規定ニ依リ本町會議員選舉ニ用ユベキ投票用紙ノ式左ノ通定ム

昭和四年四月十五日

田邊町長 吉山虎三



備考 用紙ハ折疊ミタル場合ニ於テ外部ヨリ被

消防に就て

去る三月八日より十二日まで五日間神戸市に於て開催の日本消防協會講習會に左記の諸氏出席熱心に講習を終了されました感謝致しますと共に將來一層奮勵御研究の程を希望します

- 田邊消防組頭 北川忠一郎氏
- ガソリン唧筒機關手 北川種次郎氏
- 全 竹村六一氏
- 全 太田清治氏

本年徴兵検査期日に就て

本年度徴兵検査の期日は来る七月二十七日に定まつてゐます何れ一ヶ月程前になりますと出頭通達書を差出しますが念の爲めお知らせ申し上げます

本年の一月十日に野砲兵第二十二聯隊へ入營せられた河村宇之助君は去る三月二十三日満州守備に出發されました氏の武運長久を祈りましょ

◎ 雑 事

○ 敬 老 會

當町第九回敬老會は去る四月三日午前十一

時小學校講堂で開催し出席者(七十歳以上)百十六名式は神式を以て最も嚴肅に執行され町婦人會の幹旋にて行き届いた世話の下に宴會に移り奈良新温泉餘興部の喜劇がありて七十幾つかの皺が此の日に延び切つたと言ふ程満足と與へて午後四時散會

○ 神南備神社遷座祭

當町式内村社神南備神社々殿改築に付き去る三月二十二日午後七時より遷座祭を執行され吉山町長は太田書記を隨行せしめ參向せられました

○ 自治講習會終了

三月四日より二十五日迄京都府廳に於て開催の京都府町村吏員長期自治講習會に當町より村上書記選抜され目出度く終了されました



學校通信

一、學級兒童數及担任(四月五日現在)

學年組	男	女	計	担任
尋一甲	一五	一七	三二	山田 鳳信
尋一乙	一五	一九	三四	前田 ハナ
尋二年	二四	二八	五二	奥谷 タカ

尋三甲	二〇	一九	三九	坂本 忍
尋三乙	一八	一九	三七	福井仙太郎
尋四甲	一八	二〇	三八	出島光次郎
尋四乙	一六	二二	三八	吉本千代
尋五甲	四〇	……	四〇	中村廣二
尋五乙	……	三〇	三〇	片岡清太郎
尋六年	……	三〇	五二	木口 耕治
高一年	二八	三四	六二	小泉 涉
高二年	二六	二二	四八	杉澤好和
實業補習學校				大槻 清
學校長				大江 肇
合計	二四二	二六〇	五〇二	

二、職員異動

○ 轉任 村田 朗 相樂郡狛田校長トシテ滿八年九ヶ月(本校在職期間) 中村周太郎 綴喜郡八幡校へ 滿四ヶ年 (本校在職期間)

○ 赴任 杉澤好和 相樂郡ヨリ 福井仙太郎 田原校ヨリ

○ 短期現役兵トシテ片岡清太郎君深草歩兵九聯隊第十中隊ニ入隊 (自四月一日至八月三十一日)

○ 「本町の東部を貫通して居る都市との主要交通機關の、電車は無言の内到我々農家に何を物語つて居るであらう……?」

○ 田邊町の農業經營改善の時期は到來した

太田 技手

現在本町農業の殆んど米麥作であることは御承知の通りで米麥本位の農業經營法は最早や行詰りで、目下の米麥價格では到底固難な事は御互痛切に感ずる所であつて、此處に眞劍になつて農業經營の改善を必要とする所以である、今左に本町農業經營改善に當り「原動力」となる二三の事柄に就いて述べれば

- 一、現在の農業經營方法は行詰りである
  - 二、都市市場との連絡が容易になつて
  - 三、自己の研究心が盛んになつて
  - 四、農産物の販賣方法が改善されて
- 等である、其の實例其他に就いて各位の決心を促進する次第である

一、現在の農業經營は行詰り……?

都會附近の農業の經營を見るに殆んど蔬菜栽培で御承知の通り反當五六百圓から壹千圓位の收益は容易で、一家三反歩位の耕作は至難でない、加ふるに冬季農閑期はしきりに育苗、米促成栽培、不時栽培をなし尙球根草花並に生花用の樹木を植込みて、空地、宅地の小面積を利用して存外の利益を收めて居る農家の數多く近く本町にも一二熱心家の表はれて來ることは喜ばしき現象である、西瓜栽培にしても三百圓内外に



跡作蔬菜で百圓余を收め、裏作として、

玉葱、甘藍、最近意外の利益を擧げ得るは

苺栽培で、これも電車を利用して苺狩りを

計畫するに面白い、先年梨樹を掘起して、

桑樹を栽植されたが、隣村では有に三百圓

から五百圓、前年久世郡某村では八百圓余

を收得されたとは事實が雄辯に物語つてゐ

る、即ち「生産の富には際限なし」とか、

近年唱導されて居る立体式農業法は單純な

仕方でないに出来得るだけ集約に密にこま

かく、今迄の様な平面式的な農業の仕方だ

ない様になつた、尙山野を開墾しては果樹

地にして、反當二三百圓から五百圓の收益

を擧げて居る農家も有る、御存知の奈良縣

柳本町の別所氏は七八年生の柿樹で一本二

十貫の良果を收穫して平均一貫目一圓余と

は、かりに一反歩六十本植込みとすれば一  
反歩壹千貳百圓と云ふ多額になる、勿論苗  
木選擇、剪定整枝、肥料、害虫驅除販賣方  
法等により左右さるゝ事で此處に果樹園藝  
家の技術の要する所でそれだけ趣味の存す  
る所である。

故に本町農家は先づ一年中の割合農閑の  
時期、米麥作に不利なる土地、例へば旱害  
地等は一家の勞力、土質の状態に依り愈々  
眞面目に改善すべきで、幸にして前記米作  
主体では農家として經營難なる事を早くも  
自覺されて割合複雑なる經營に改善さるゝ  
熱心家の追々現はるるを喜ぶ次第であるが

先覺者は御自重あらん事を。

二、都市連絡が容易になつて  
農産物の宣傳販賣に目醒しいは九州宮崎  
縣で昨年飛行機で以て京阪神の三大都市に  
對して販路擴張するために、大宣傳をなし  
全國農家は勿論大市場迄肚を取られて、  
やれ宮崎だ、宮崎だとい時に注文殺到、  
出荷物は高價と云ふ具合で思ふ存分販賣し  
て近傍都市への本町農家出荷物の鼻先をく  
ぢかれたが幸か、不幸か本町は左程出荷物  
がなく何等反動なく無關心の有様で今交通  
機關を利用して市場、消費者側等との連絡  
好都合で各方面の刺戟を受ける事が多く、  
今此時に吾々は農業經營方法に改良を加へ  
一時先を制して勝を得る覺悟で、一年早け  
ればそれだけ面白い従つて利益も増加する  
他町村農家に期先を制すべく各種方面に  
活目すべきが最大の要件である。

三、自己の研究で經營方法改良する  
近頃の農業の仕方は頭の農業經營で昔か  
ら百姓は阿保がすると云つて居つたが、變  
化のない大古式農業法であればそれでよい  
が、時勢は許さない、頭の活用が大切で、  
そこに大差が出来て永久的に農業收益上及  
す結果は實に重大な事は論をまたない、頭  
式農業法で、肝心なのは「目」の改良先づ  
眼病は早く治療すべきで、農業各種の仕方  
について彼所迄も見え透る様、即ち先進地  
模範地の視察によつて眼病を治療し書籍雜

誌等の記事を參考に目と頭で考へ及ぼさな  
ければならない、次に「耳」の活用で講習  
講演會等には萬難を排して立寄る様にして  
耳の掃除をなす、斯くして農業の仕方の先  
つ頭(基礎)を改善計畫すべきである。

四、農産物の販賣方法の改善

御互農業者は出来得る限り農産物を最も  
有利に販賣して初めて農業經營の目的に到  
達せしものと考へて差支がない、然るに年  
々歳々、生産より販賣が一番肝心な事は誰  
人も知りつゝ、全じ事を繰返さなければなら  
ない事は最も恥辱で、先づ如何にすれば農  
産物が一つの商品として都會の消費者に可  
愛がられて賣れ行くかが先決問題で、これ  
追到着して苦心せし生産の利潤が多く見出  
すことが出来るので、先進地の有様を見る  
に優良品の生産と全時に相當の數量を纏め  
て選別荷造方法も改善を加へ、個人主義利  
己主義を排して共同の利益を考へる時に共  
存共業の成果を修め、此處に農業經營の改  
善より及ぼす利益が生れて來るのである。

尙今一つ附帶條件として販賣は種苗から  
と云つて種苗購入の時に大半定まれる事で  
最初購入に一入の研究を要する事をも申添  
えて置く、用器、内容品の選別等も肝要な  
事柄である。

時期正に本町農業經營刷新の一大要路に  
當り農家諸賢の奮起を熱望して稿を止む。

### ◎米七石取り若林氏 苗代着眼点

若林氏は御承知の通り昨昭和三年度に、財團法人富民協會主催の二府十縣に係る稲作多收穫競技會に七石五合の實收穫を得られたる日本稲作權威者である今全氏の苗代に就き一二の主眼点を述べ近々準備さるゝ苗代の御參照までに

◎苗は「太く、強く、短く、堅く、」

#### 一、苗代位置

●苗代地は表土(作り土)淺くして、肥過ぎざること

●乾燥し易き土地(冷えない所)

●冷水の不斷掛る土地は不可、根張りが到つて不良従つて苗の根元軟弱となる

●形は短尺にせないと手入不便

#### 二、肥料

苗代期間は割合に短き故に人糞尿の様なものをも多肥すると軟弱となる

棉實粕三十匁、過燐酸八十匁、灰三百匁人糞尿一坪に三貫、巴百匁

#### 三、播種量

一坪當り七勺、一反歩十五坪掛る

#### 四、管 肥

間引一寸余の時尙移植するとの事

其他苗の尖端を壓する、強い苗を作るため

其他二三有るが、要は健全なる苗の育成

である

#### 五、仕様は

揚苗代式で溝迄水を掛けて絶対に床上には水は揚らないこと、之れで一本苗で五六本以上分築して居る

### ◎農會ニュース

#### ○町農會事務所新築成る

大典記念事業として計畫された本會事務所は町役場と接續した位置に建設成り愈々農會は獨立して諸般の改善轉旋總而に活動すべく準備整ふ落成式は今一部の成功を見て來月舉式の豫定今後益々御利用の程を希望す

#### ○花卉組合

昨秋本府農務課より特に本町田邊區を指定されて配布を受けた球根「ヒヤシンス、チユリツブ、百合」を實地に植付けた花組合員は其後熱心なる栽培法をなし最近美麗なる花を見る、將來有望、これも電車開通のためか。

#### ○西瓜栽培

參月初旬奈良縣篤農家別所又一氏の來町を得て西瓜栽培の講習會を開催す全氏の熱

心なる體驗談を實地を兼ねての講習を受け八十三名の熱心家は満全を期すべく準備されてある面積約四丁余作付人數百三十名余最近組合組織の協議會開催豫定下種されて管理に充二分の御注意を望む。

#### ○豌豆立毛競技會

本町特産物の一つたる豌豆は最近市場で日本一田邊豌豆の名稱の基に人氣を博して居る、之れは土質が豌豆栽培に好適して居る關係もあらうが、當業者各位の熱心なる栽培法宜しきに存して居る、今年は豌豆の立毛の審査をなし優良の栽培家はそれ／＼賞を授與する豫定、今より熱心に特に無用芽の摘取りに御注意あらん事を望む。

#### ○苗代準備講演會

四月下旬例年通り苗代改善講演會に各部落巡回する豫定、苗代は健苗育成所であるから充分薄く、坪二合―四合迄、種子は是非塩水選濟のもの、各區巡回實施す。

◎町會議員總選舉期日 四月二十五日

午前八時より



### ◎米七石取り若林氏

#### 苗代着眼点

若林氏は御承知の通り昨昭和三年度に、財團法人富民協會主催の二府十縣に係る稲作多收穫競技會に七石五合の實收穫を得られたる日本稲作權威者である今全氏の苗代に就き一二の主眼点を述べ近々準備さるゝ苗代の御參照までに

◎苗は「太く、強く、短く、堅く、」

#### 一、苗代位置

●苗代地は表土(作り土)淺くして、肥過ぎざること

●乾燥し易き土地(冷えない所)

●冷水の不斷掛る土地は不可、根張りが到つて不良従つて苗の根元軟弱となる

●形は短尺にせないと手入不便

#### 二、肥 料

苗代期間は割合に短き故に人糞尿の様なものをも多肥すると軟弱となる

棉實粕三十匁、過燐酸八十匁、灰三百匁人糞尿一坪に三貫、巴百匁

#### 三、播 種 量

一坪當り七勺、一反歩十五坪掛る

#### 四、管 肥

間引一寸余の時尙移植するとの事

其他苗の尖端を壓する、強い苗を作るため

其他二三有るが、要は健全なる苗の育成

である

#### 五、仕 様 是

揚苗代式で溝迄水を掛けて絶対に床上には水は揚らないこと、之れで一本苗で五六本以上分築して居る

### ◎農會ニユース

#### ○町農會事務所新築成る

大典記念事業として計畫された本會事務所は町役場と接續した位置に建設成り愈々農會は獨立して諸般の改善轉旋總而に活動すべく準備整ふ落成式は今一部の成功を見て來月擧式の豫定今後益々御利用の程を希望す

#### ○花 卉 組 合

昨秋本府農務課より特に本町田邊區を指定されて配布を受けた球根「ヒヤシンス、チユリツブ、百合」を實地に植付けた花組合員は其後熱心なる栽培法をなし最近美麗なる花を見る、將來有望、これも電車開通のためか。

#### ○西 瓜 栽 培

參月初旬奈良縣篤農家別所又一氏の來町を得て西瓜栽培の講習會を開催す全氏の熱

心なる體驗談を實地を兼ねての講習を受け八十三名の熱心家は満全を期すべく準備されてある面積約四丁余作付人數百三十名余最近組合組織の協議會開催豫定下種されて管理に充二分の御注意を望む。

#### ○豌豆立毛競技會

本町特産物の一つたる豌豆は最近市場で日本一田邊豌豆の名稱の基に人氣を博して居る、之れは土質が豌豆栽培に好適して居る關係もあらうが、當業者各位の熱心なる栽培法宜しきに存して居る、今年は豌豆の立毛の審査をなし優良の栽培家はそれ／＼賞を授與する豫定、今より熱心に特に無用芽の摘取りに御注意あらん事を望む。

#### ○苗代準備講演會

四月下旬例年通り苗代改善講演會に各部落巡回する豫定、苗代は健苗育成所であるから充分薄く、坪二合―四合迄、種子は是非塩水選濟のもの、各區巡回實施す。

町會議員總選舉期日 四月二十五日

午前八時より